

Q18.このガイドの良かった点をお書きください。

Q18

実施しないことによる懸念事項が記載されている点

実施されない場合の懸念事項が記載されており、納得をしながら読み進めることができました。
懸念事項が書かれてあることで、それぞれのプラクティスがなぜ必要なのかが理解しやすくなってPAを実施しないことによる懸念がかかっている点

懸念事項は、各PA、SGなどの意図が分かるので良いと思う。

「実施されない場合の懸念」が秀逸。内容への納得度にはややばらつきを感じたが、この着想は、ポイントが書かれており、良かったと思う。

実施しないことによる懸念事項っていうのが面白い。大変良いと思う。

「実施されない場合の懸念事項」に書かれている内容が”やらなければこんな事になるのか”と改（他のガイドを見たわけではないので、CMMIについてのガイドとしては特殊ではないかもしれない）
「実施されない場合の懸念事項」の記述が具体的、かつ改善のヒントになっているのが良い

キーワードの解説がわかりやすかった。

・「実施しないことによる懸念事項」や例の記述が、より深い理解の助けとなりました。 ・4章（実施されない場合の懸念事項が記載されていることが良い。 分かりやすい言葉で記載されている共通プラクティスが実施されなかった場合の懸念事項が記述されている点。

主にゴールに絞って記述されていること。

文書内特有の言葉を、最初に定義(説明)している

概要を理解する上で、有用です。

入門用に使われている点。

CMMレベル3に取り組んでいる組織においては、CMMとの違いを感覚的につかむ事ができる。しかも要点だけまとめられているので、比較的に短時間で読みこなせる。

最初にキーワードの説明がされているが良い。 実施されない場合の懸念事項が記述されているの目的、懸念事項等が明確に記述されている点、

・ボリュームが手頃である。

各項目、実施しない事による懸念事項は分かりやすく良い。

正しく理解して欲しいキーワードで、規格書にありがちな難解な日本語の解釈を明確にしている。

各PAの説明において、”実施されない場合の懸念事項”が理解を助けるのに役立つと思います。

PAの詳細説明に掲載されている懸念事項が経験から裏づけされていると感じられる表現があり、各PAに対し、活動を実施しないことによる懸念事項が記載されているが、実施しないことにより正しく理解して欲しいキーワードや、GG,GPの解説がとてもわかりやすかった。 各PAに関しても実施されない（しない）場合の懸念点がそれぞれに書かれているので、非常にわかり易いと思う。

・簡潔にまとめてあり、PA間の関係も述べられている ・実行されない懸念事項の記載 また、E

